

令和6年度 政務活動実施成果報告書

日本共産党茨城県議会議員団

県民の暮らし（教育・医療・雇用等）

1. 目的

県民生活や医療、教育、雇用に関わる問題について、県民から寄せられる要望を県や関係機関に示すとともに、必要な調査や要請を行いながら問題解決に取り組んだ。

2. 活動期間

令和6年4月～令和7年3月

3. 主な活動内容

●最低賃金の引き上げについて茨城労働局に要請

7月16日、茨城労働局長と茨城地方最低賃金審議会宛に県内の最低賃金を時給1500円以上に賃上げ支援と一体に引き上げるよう求めた。江尻議員は「地域経済や中小企業の経営安定化につながる」と強調。審議会での引き上げの議論を強く求めた。

●県に『2025年度の県予算編成並びに施策に対する重点要望書』を提出

11月20日、大井川和彦知事宛に新年度の重点予算要望書を提出。要望は300項目で、医療・雇用・教育など各分野で寄せられた県民からの声を項目に反映させた。



大井川知事宛に予算要望書を提出した江尻議員（右から3人目）＝茨城県庁

1. 物価高騰から暮らしを守る緊急対策、公平・公正な県政運営を
2. 地域交通や水道など公的インフラの拡充に役割発揮を
3. 安全・安心できる社会環境の整備を
4. 東海第二原発は廃炉に、災害対策・被災者支援の拡充強化を
5. 命を守る医療体制と医療保険制度の確立を
6. 県民一人ひとりの人権を最大限に尊重し、福祉の向上を
7. 企業の利益を優先した税金投入は見直しを
8. 中小企業支援と賃上げをすすめ、地域雇用・産業の発展を
9. 持続可能な農業を再生し、就農支援と食料自給率の向上を
10. 無駄な大型開発を見直し、防災・減災事業の重点化を
11. 県民の開かれた県議会をめざし、改善をすすめる
12. 子どもも教職員も保護者も希望のもてる教育推進を
13. 安全と基本的人権の保障に重要な責務を果たす警察改革を

●学校給食

- ・3月の一般質問で、県内で実施が広がる学校給食の無償化について、県独自の補助による県単位での無償化を求めた。
- ・2025年2月18日、県立桜ノ牧高校常北校を視察。24年9月に同校でスタートした給食提供について状況を調査。城里町と連携した小規模校ならではの取り組みになっており、他校にも広げる上での課題について整理した。

●農業

- ・9月4日、全国的な米不足と米価高騰を受け、大井川和彦知事宛に「緊急申し入れ」を実施。▽政府備蓄米の活用▽農家支援として価格保障・所得補償の支援を国に求めることなどを要望。国に対し米の安定供給に責任を持つよう県として伝えるよう求めた。
- ・9月18日、日本農業実践学園（水戸市）を訪問。全国からの研修受け入れや子どもたちの農業体験、障がい者の農業参加など地域連携の取り組みについて意見交換した。
- ・9月の予算特別委員会では、有機農業への就農者を「里親」として支援する制度が長野県や岐阜県ではじまっており、同様の制度を茨城県でも創設するほか、有機農業の担い手確保へ県立農業大学校に「専科コース」を開設することを求めた。

●大型開発・霞ヶ浦導水事業

- ・2月16日、NPO法人「霞ヶ浦アカデミー」を訪問。霞ヶ浦をめぐる自然環境の保全について意見交換を行った。常陸川水門の柔軟運用や耐震化、魚道の運用改善などについて

要望を受けた。

- ・2025年3月の予算特別委員会で、前述の常陸川水門をめぐる運用について県に要望。導水事業が過大な人口予測にもとづいたものであり、将来的な市町村への施設維持費の負担増につながるほか、通水が生物多様性に反することから導水事業からの撤退を求めた。

新産廃最終処分場整備計画

1. 目的・活動内容

県が日立市諏訪町（太平田鉦山跡地）に建設をすすめる処分場について、工事が始まった建設地や新設道路の現地を確認し、住民の意見や不安を聞き取って、県議会で県の対応を質した。また、洪水や土砂崩れの危険性を考慮していないなどとして、住民らが県に処分場整備費用などの支出差し止めを求めている裁判を傍聴。住民が主催した産廃問題の学習会に参加し、産廃の排出・処分状況や処分場計画の問題点について報告し、意見交換を行った。

2. 活動期間

令和6年4月～令和7年3月

産廃処分場計画をめぐる学習会で講演＝2025年3月、日立市

原子力関連

1. 目的・活動内容

県内の原子力施設について安全性の観点から調査を進めて県民に現状を知らせるとともに、とくに東海第二原発の防潮堤施工不良や火災発生の問題を独自調査し、各地の学習会や懇談会で講師として報告活動に取り組んだ。

2. 主な活動実績

| | |
|-------------|-------------------------------|
| 2024年6月9日 | いばらき未来会議学習講演会（防潮堤施工不良問題を報告） |
| 2024年6月21日 | 東海第二原発運転差し止め訴訟・報告集会（東京高裁） |
| 2024年8月29日 | 原子力規制委員会の公開審査会合を傍聴（防潮堤設計変更審査） |
| 2024年11月2日 | いばらき県民投票牛久の会学習会（東海第二原発問題を報告） |
| 2024年11月13日 | 東海第二原発 現地視察 |
| 2024年11月17日 | いばらき県民投票チーム石岡報告会 |
| 2024年12月15日 | 『キラッキラ日立』おしゃべり会（原発学習会） |
| 2025年2月2日 | いばらき県民投票牛久の会学習会 |
| 2025年2月9日 | 日本母親大会関東甲ブロック学習交流会（東海第二原発） |
| 2025年2月16日 | 鹿嶋学習会・話し合いの場（原発学習会） |
| 2025年2月18日 | 日本原電に中央制御室火災に関する抗議・申し入れ |
| 2025年3月8日 | 原発をなくす群馬の会 学習講演会 |



県内地方議員団で東海第二原発を視察＝2024年11月、東海村

広報活動

1. 目的・活動内容

茨城県政の施策や議会の内容について広く県民に周知することを目的に、県議団ニュースを発行し県議団ホームページにも掲載。各定例会後には新聞折込も行い、県政報告を実施した。

2. 活動時期

- ・ 県議団ニュース発行 2024年3月号
- ・ 県議団ニュース発行 2024年4月号 (予算特別委員会)
- ・ 県議団ニュース発行 2024年5月号 (日立産廃処分場)
- ・ 県議団ニュース発行 2024年6月号
- ・ 県議団ニュース発行 2024年7月号
- ・ 県議団ニュース発行 2024年10月号
- ・ 県議団ニュース発行 2024年12月号 (第4回定例会・開会報告)
- ・ 県議団ニュース発行 2024年12月号 (第4回定例会・閉会報告)
- ・ 県議団ニュース発行 2025年2月号

